



学校だより

宇都宮市立陽西中学校



令和2年1月22日

No.6

令和2年のスタート、本年もよろしくお願いします。

令和元年度もいよいよ締めくくりの時期となってまいりました。昨年は、本校学校教育活動に、保護者の皆様、地域の皆様のご協力をいただき誠にありがとうございました。今後も引き続き、どうぞよろしくお願いします。

第1回私立高校入学試験が終了しました。

3年生は年末年始もなく1月4日からの各私立高校の入試に臨みました。インターネット出願となって2年目となり、特に問題がなくスムーズな出願となりました。11月の三者懇談で受験校を絞り、1月初めに第1回目の入試、1月下旬から2月初旬に第2回目の入試が行われます。

また、県立高校受験については、1月中旬にある三者懇談で特色選抜入試、一般入試等の相談を行ってきました。不安な気持ちで毎日进行しているお子様もいるかと思います。3年生の保護者の皆様には、ご家庭での支援等よろしくお願いします。また、ご質問等があればご遠慮なく、学校・学年へお問い合わせください。

学校教育、そして社会においても変化の時期を迎えています。

さて、現在学校教育は大きな変革の時期を迎えていると実感しています。働き方改革の推進、道徳の授業の教科化、新学習指導要領の実施(令和2年度から小学校、令和3年度から中学校で実施)、また、令和2年度小学校で、プログラミング教育、英語教育等も実施されます。

学校現場だけでなく、社会でも人口の減少、AI(Artificial Intelligence・人工知能)時代の到来、環境の変動など、様々な問題が取り上げられています。今後10年から20年先を考えると、かつてないほど激しく社会が変容していくことが考えられます。

その中に羽ばたいていく本校生徒が、身に付けなければならない大切なものとして「主体性」があげられます。主体性とは、自ら考えて自ら判断し理性をもって行動する力です。これからの変化の激しい時代を生きるためには、指示待ち人間では立ち行かなくなることが予想されます。

主体性を育てるためには、「失敗してもいいから取り組む」、「選択肢を与えて、自分で決める力をつける」、「斜めの関係をつくる。(親と子、先生と生徒の関係だけでなく、近所のお兄ちゃん、親戚のおじさんなどとの関係)」ことなどを大切に、子どもにとってあこがれの存在と出会える場を作ってあげることが重要です。

さらに、子どもが主体性をもって何かに挑戦するときには、「どんなときでも自分を受け入れてくれる存在」が必要です。ご家庭でのご指導、ご協力をよろしくお願いします。

がん教育講演会を実施しました。(11/18)



講師：東京大学医学部附属病院放射線治療科准教授 中川 恵一 先生

演題：「世界一受けたいがんの授業」

新学習指導要領の中に、新たに「がん教育」に関する内容が盛り込まれました。2学年で学習することになります。正しい知識、がんと向き合う人々への共感的理解、自他の生命の大切さ等についての理解を深める目的で、2学年の生徒とPTA、地域、市内各

校の養護教諭、医師会、市教委の方々をお招きしての講演会でした。がんに対する知識、がんにならないための生活習慣等、様々な分かりやすいお話と映像により、とても有意義な講演会でした。来年度以降も、2年生でがん教育を取り上げていく予定です。

○：がんの知識を学ぶ講演会が18日、宇都宮市陽西で開かれ、東京大学医学部附属病院放射線治療科准教授の中川恵一氏が登壇した。写真。○：がんの仕組みや原因などに加え、ぼうこうがんを患った自身の経験も紹介。「正しい生活習慣と早期検診が重要。家族にも伝えてほしい」と呼び掛けた。○：がん教育は保健体育の新学習指導要領に明記され、中学校では2021年度から実施される。2年鑑

(下野新聞 11月19日)

WILL ナビ講演会を実施しました。(11/19)

本校では毎年、社会の第一線で活躍している方を講師としてお迎えし、講演会を開催することにより、生徒たちが今後の進路や生き方を考える上での、契機としてほしいという願いを込め WILL ナビ講演会を実施しています。これは本校の特色ある教育活動の一つである「キャリア教育」の一環でもあります。

講師：トヨタ自動車ビーチバレーボール部 石島 雄介 氏

(元全日本男子バレーボール選手・北京オリンピック出場)

演題：「瞬間(いま)に懸ける～終わりなき挑戦～」

夢をあきらめない気持ちや「流した汗は、裏切らない」という言葉など、中学生の心に響く内容でした。講演の後の生徒からのインタビューやバレーボールの実演による生徒との交流など、楽しい中にも充実した講演会となりました。



小学校 6 年生による中学校訪問を実施しました。(1/17)



《生徒会による説明会》

1 月 17 日(金)に小学生の中学校訪問が、市内各中学校一斉に行われました。本校は、学校区である宝木小、桜小、細谷小、明保小、富士見小、上戸祭小、その他の小学校を含め、約 200 名の小学生を迎えました。生徒会からの説明や合唱部による校歌披露、授業参観、部活動見学を実施しました。



1, 2 年生の皆さん、4 月から先輩として、よろしくお願いします。

その他の教育活動等



毎月 1 回あいさつ運動を実施しています。11 月は宇都宮ブリッツェンと合同で行いました。

宝木地区シンボルマーク募集に応募した本校 2 年生女子の作品が最優秀賞を受賞し、採用されました。



栄養教諭と「お弁当の日」のための学習をしている様子です。



フラワープロジェクトで花壇に花を植えている様子です。



学校HPもぜひご覧ください

校長・副校長への相談日の設定について

宇都宮市教育委員会では、教職員による体罰・不適切な指導の根絶や指導力向上を図り、信頼される学校づくりを推進するために、各学校の教職員の指導方法等について、校長や副校長が、保護者から直接話を伺う機会を設けるという取組を行っております。本校では、1月27日(月)と2月5日(水)を校長・副校長による相談日として設定いたしました。相談方法は、電話相談、面談のいずれでも可能ですので、相談等がございましたら、学校まで連絡をお願いいたします。

(陽西中学校 Tel028-622-2328)